

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成27年7月9日(2015.7.9)

【公開番号】特開2013-248844(P2013-248844A)
 【公開日】平成25年12月12日(2013.12.12)
 【年通号数】公開・登録公報2013-067
 【出願番号】特願2012-126759(P2012-126759)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月20日(2015.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクを内部に収容する本体ボトル部と、前記インクを前記本体ボトル部から導出する開閉可能な第1の開口部とを備え、インク噴射装置のインクタンクにインクを供給するためのインクボトルであって、

前記第1の開口部を備える前記本体ボトル部の第1側壁とは反対側の第2側壁に、使用時に穿孔される穿孔部を備え、

前記穿孔部は、前記本体ボトル部の内部方向に陥没し、前記穿孔部の周囲の前記第2側壁より薄く形成された穿孔面を有し、

前記穿孔面には、前記本体ボトル部の外部方向に突出する突起を有していることを特徴とするインクボトル。

【請求項2】

インクを内部に収容する本体ボトル部と、前記インクを前記本体ボトル部から導出する開閉可能な第1の開口部とを備え、インク噴射装置のインクタンクにインクを供給するためのインクボトルであって、

前記第1の開口部を備える前記本体ボトル部の第1側壁とは反対側の第2側壁に、使用時に開口される開閉可能な第2の開口部を備えていることを特徴とするインクボトル。

【請求項3】

前記第2の開口部は、栓の脱着により開閉することを特徴とする請求項2に記載のインクボトル。

【請求項4】

前記栓は回転により前記第2の開口部を開閉するネジ式の蓋であることを特徴とする請求項3に記載のインクボトル。

【請求項5】

前記インクタンクは、前記インクボトルの前記第1の開口部を取り付け可能な取り付け部を備え、

前記インクボトルは、前記第1の開口部に、前記インクタンクの前記取り付け部に前記本体ボトル部を取り付け可能なネジ山が形成されていることを特徴とする請求項1～請求項4の何れか一項に記載のインクボトル。

【請求項6】

前記本体ボトル部は、フッ素樹脂材料、またはフェノール樹脂材料を含み構成されていることを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 5 の何れか一項に記載のインクボトル。